



久慈海岸での様子



帰郷した時の久慈劇場での歓迎会で  
飛び入りで盆踊りを踊る様子



市内写真館で撮影



30歳、2日間というスピードで  
郁子夫人と結婚

# 在りし日の三船十段

三船十段が愛用していた柔道着

節範



身長159cm、体重55kgの小兵ながら、近代柔道の礎を築いた講道館の最高位の十段にまで上り詰めた久慈市出身の柔道家、三船久蔵。生涯を通じて日本柔道の発展に尽力し、その功績を称え82年の生涯と業績を紹介しているのが三船十段記念館です。

柔道場では、道場生の稽古が盛んに行われており、三船十段の精神が受け継がれています。

## 三船十段記念館

開館時間	AM9:00~PM4:30
休館日	毎週月曜日、国民の祝日、毎月末火曜日、年末・年始
交通	久慈駅より車で5分

〒028-0082 岩手県久慈市川貫5-20-230 市民の森  
TEL 0194-53-2210 FAX 0194-53-2240  
mifune@city.kuji.iwate.jp

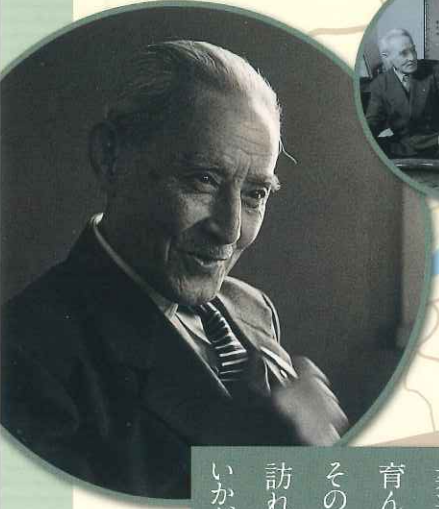
“柔道の神様”と呼ばれた男の足跡をたどる



# 三船久蔵十段 ゆかりの地マップ

Map of Mifune Kyuzo-related places

# 三船久蔵十段 ゆかりの地マップ



柔道家三船久蔵を  
育んだ地、岩手県久慈市  
その時代に思いを馳せて  
訪れてみるのは  
いかがでしょうか！



**① 久慈中学校**  
昭和30年、久慈市議会議員一致で名誉市民となり、久慈中学校玄関にて記念撮影。



**② 生家・出生**  
二度の大火後に新築した生家で、親類、知人に囲まれ名誉市民に推戴されて結婚記念日と養父米寿の三重のお祝いをした。現在、三船十段の出生の地記念碑と三船十段之像がある。



**③ 旧久慈農学校** ※場所は久慈東高  
昭和6年、武徳殿完成時に帰郷し、久慈農学校生徒に歓迎される。生徒には講演と実技指導をした。

**三船十段記念館**

- ④ 巽山公園(留魂之碑)
- ⑤ 三船記念館(跡地)
- ⑥ 十段の家(跡地)
- ⑦ 九戸郡役所(跡地)

**⑧ 久慈小学校(跡地)**



**④ 巽山公園(留魂之碑)**  
巽山公園からは久慈町が一望できて、生家も見える三船十段が好きな高台であった。現在、巽山公園には、三船十段留魂之碑が建立されている。



**⑤ 三船記念館(跡地)**  
昭和33年、巽山公園の一角に建設された。



**⑥ 十段の家(跡地)**  
三船十段が帰省した際に、久慈市が寄贈した三船十段の家でつるぐ様子。現在の巽山公園内にあった。



**⑦ 九戸郡役所(跡地)**  
久蔵が13歳になり、父親のすすめで2週間勤めた。現在の巽山公園内にあった。



**⑧ 久慈小学校(跡地)**  
卒業生でもある三船十段が、久慈演武場新築記念県下武道大会の折、校庭で形を演舞し柔道理論を説いた。現在の中町イベント広場。



**⑨ 久慈駅**  
三船十段が、上京、帰郷の際によく利用。三船十段が帰郷する事を聞きつけ、住民、青年団長ら約1000人が出迎えたこともあった。写真は見送られる時の様子。現在、駅前には三船十段のレリーフがある。

